



ニューヨーク
補習授業校
学校だより

日本語を話す仲間と 日本語で学ぶ補習校

補習校協育



令和8年(2026年)2月26日

第41号

校長 小島 昇

W校幼児部年長クラスが1年生の教室を訪問



本年度の授業日は、あと3回を残すのみとなりました。教室を回ると、各学年のまとめや復習の授業が行われています。また、新年度に向けた準備も同時に進められています。

W校の幼児部では、年長クラスの子どもたちが1年生の教室を訪問し、初等部の授業の様子を参観しました。1年生の授業の邪魔にならないようにと、静かに並んで教室に入ったり、ドアの外から教室の中を覗いたりする子どもたちの姿からは「もうすぐ1年生になる」という自覚が芽生えていることが伺えます。

もう一方の参観される側の1年生の子どもたちは、いつもにも増して集中して学習に臨む姿勢を見せていました。初等部での1年間の経験が自信となっているのでしょうか。「かっこいい1年生の姿」を態度で示してくれました。

年齢は違いますが、中等部に進学する生徒が高等部の先輩へのあこがれを口にすることもあります。上級生が手本となる姿を見せ、下級生があこがれの気持ちをもって成長する関係がニューヨーク補習授業校にはあります。



校長の離任とW校主幹決定についてのお知らせ

- ① 2年間の文部科学省からの委嘱期間が終わり、校長は離任し、日本へ帰国することとなりましたのでお知らせいたします。各地区校での勤務最終日は、W校が3月7日、L1校が3月14日となります。3月15日卒業式の翌日に帰国します。後任の校長は4月4日に着任の予定です。校長の離任と着任に伴い、保護者の皆様にはご迷惑をおかけすることになりますが、ご理解くださいますようお願いいたします。なお、菅野教頭は任期を1年延長し、後任の校長が到着までの間も業務を続行します。離任のご挨拶は、後日改めてさせていただきます。
- ② 昨年6月よりW校保護者の皆様には主幹不在によりご不便をおかけしてきましたが、この度、W校に主幹を採用できることとなりましたのでお知らせいたします。3月3日付けで、現在1年1組を担当する齋藤和紗教諭が主幹となります。なお、年度内の授業日は現在の担任業務に専念し、最終授業日以降に保護者の皆様との連絡対応等の主幹業務に移行してまいります。円滑に業務の移行ができるよう努めますが、不慣れな面があると思います。ご協力をお願いいたします。